

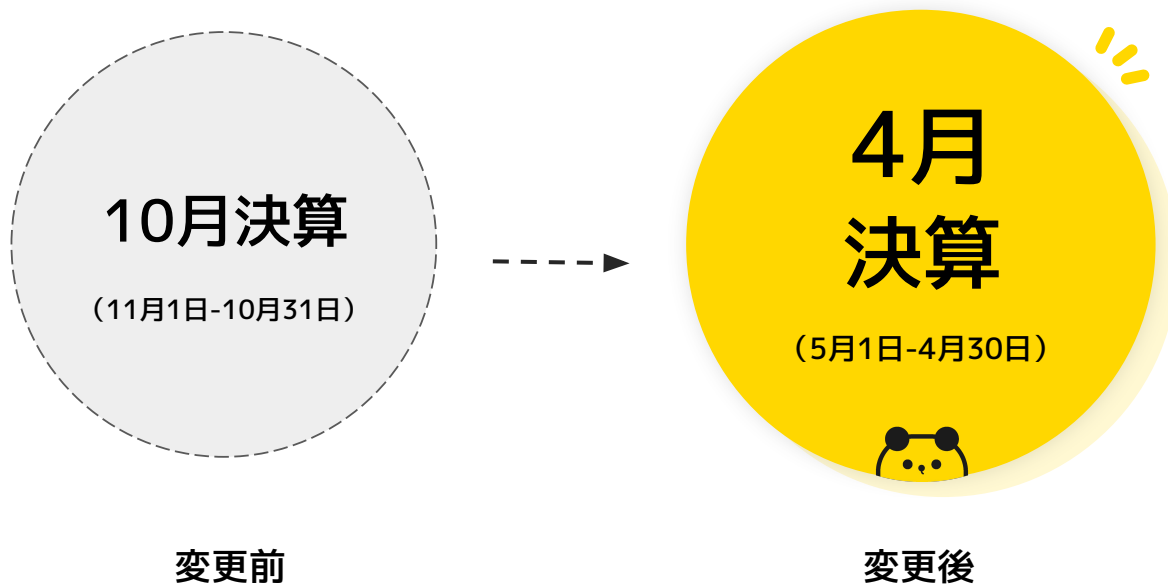
**Timee**

# 決算期の変更に関する 補足説明資料

2025.12.22

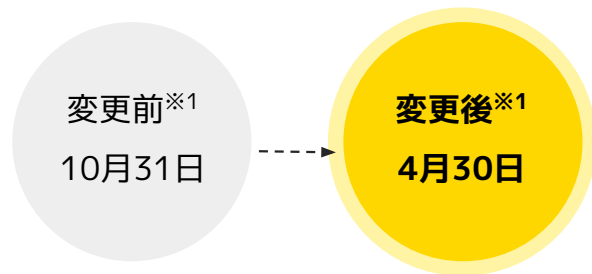
株式会社タイミー  
(証券コード：215A)

2025年12月22日開催の取締役会において  
決算期の変更について株主総会議案とすることを決議



## 主なポイント

### 決算期変更

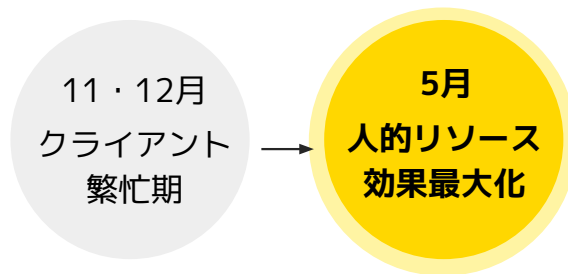


変更前:11月1日～翌年10月31日までの1年  
変更後:5月1日～翌年4月30日までの1年

2025年12月22日開催の取締役会において  
決算期の変更について株主総会議案とすることを決議。

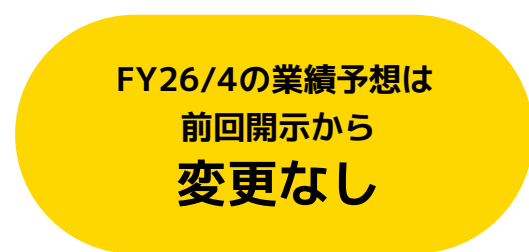
※1：事業年度の末日

### 背景



決算期末・期初がクライアントの最繁忙期・準備期間と重なり、期初の社内対応で最繁忙期に向けた営業活動を中心とした人的リソースの効果が最大化できていない。  
事業年度の開始月を11月から5月に半年ずらし、最繁忙期における人的リソースの効果を最大化する。

### 業績予想への影響



2025年12月11日に、25年11月～26年10月の通期業績予想を半年単位で開示。  
FY26/4（変則決算）の業績予想は、25年11月～26年4月の半期予想から変更なし。  
FY27/4（通常決算）の業績予想は、FY26/4（変則決算）通期決算発表時に開示予定。

FY26/4期（変則決算）						FY27/4期（通常決算）																							
1Q			2Q			1Q			2Q			3Q			4Q														
11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月												
			FY26/4 1Q 決算発表						FY26/4 通期 決算発表						FY27/4 1Q 決算発表						FY27/4 2Q 決算発表						FY27/4 3Q 決算発表		

← 6ヶ月の変則決算 → ← 12ヶ月の通常決算 →

## FY26/4（変則決算）の連結業績予想

FY26/4（変則決算）業績予想は前回開示（12月11日）しているFY26/10 上期業績予想の数値から変更なし

単位：百万円	前年同期 24年11月-25年4月	FY26/4（変則決算） 25年11月-26年4月	前年同期比
<b>売上高</b>	<b>16,460</b>	<b>19,228 - 19,975</b>	<b>+16.8% - +21.4%</b>
スポットワーク	16,406	18,559 - 19,306	+13.1% - +17.7%
スポットワーク以外	54	692	+1,177.7%
うち、タイミーキャリアプラス	53	163	+208.8%
うち、スキマワークス	NA	516	NA
連結調整	NA	▲23	NA
<b>営業利益</b>	<b>3,264</b>	<b>3,128 - 3,688</b>	<b>▲4.2% - +13.0%</b>
スポットワーク	3,388	3,732 - 4,292	+10.1% - +26.7%
スポットワーク以外	▲123	▲570	NA
連結調整	NA	▲33	NA
<b>経常利益</b>	<b>3,222</b>	<b>3,078 - 3,638</b>	<b>▲4.5% - +12.9%</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>2,564</b>	<b>2,102 - 2,662</b>	<b>▲18.0% - +3.8%</b>

## (ご参考) 新決算期ベース (12ヶ月換算)

単位：百万円	前年同期 24年5月-25年4月	新決算期ベース (12ヶ月換算) ※1 25年5月-26年4月	前年同期比
<b>売上高</b>	<b>30,890</b>	<b>37,057 - 37,804</b>	<b>+20.0% - +22.4%</b>
スポットワーク	30,818	36,279 - 37,026	+17.7% - +20.1%
スポットワーク以外	72	802	+1,006.0%
うち、タイミーキャリアプラス	72	273	+276.7%
うち、スキマワークス	NA	516	NA
連結調整	NA	▲23	NA
<b>営業利益</b>	<b>5,793</b>	<b>6,611 - 7,171</b>	<b>+14.1% - +23.8%</b>
スポットワーク	5,948	7,489 - 8,048	+25.9% - +35.3%
スポットワーク以外	▲155	▲822	NA
連結調整	NA	▲33	NA
<b>経常利益</b>	<b>5,529</b>	<b>6,526 - 7,086</b>	<b>+18.0% - +28.2%</b>
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>4,396</b>	<b>4,848 - 5,408</b>	<b>+10.3% - +23.0%</b>

※1：FY25/10 下期実績+FY26/4 業績予想（25年5月-26年4月）

# 本資料の取り扱いについて

本資料は、当社の会社情報等の開示のみを目的として当社が作成したものであり、日本国、米国その他の一切の法域における有価証券の買付け又は売付け申し込みの勧誘を構成するものではありません。日本国、米国その他の法域において、適用法令に基づく登録若しくは届出又はこれらの免除を受けずに、当社の有価証券の募集又は販売を行うことはできません。

本資料の作成にあたり、当社は当社がその作成時点において入手可能な情報の真実性、正確性及び完全性に依拠し、かつ前提としており、その真実性、正確性及び完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。本資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、いかなる目的においても、第三者に開示し又は利用させることはできません。

将来の事業内容や業績等に関して本資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、「目指す」、「予測する」、「想定する」、「確信する」、「継続する」、「試みる」、「見積もる」、「予期する」、「施策」、「意図する」、「企図する」、「可能性がある」、「計画」、「潜在的な」、「蓋然性」、「企画」、「リスク」、「追求する」、「はずである」、「努力する」、「目標とする」、「予定である」又は将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他の類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、本資料作成時点において入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいて作成しており、これらの記述の中には、様々なリスクや不確定要素が内在します。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の将来における事業内容や業績等が、将来に関する記述に明示又は黙示された予想とは大幅に異なることとなる可能性があります。このような事態の原因となり得るリスクや不確定要素には、日本における非正規労働者需要の重大な変化、当社のブランド及びサービスの評価・信頼性、当社モバイルアプリに関する問題、当社が事業を営む市場の競争環境、インフレーション、資金の変動、新しい法律や規制の導入、当社の事業戦略の実行可能性、個人情報及び機密情報の保護、訴訟、大規模災害の発生、その他の要因が挙げられますが、これらに限られません。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。

本資料には、販売費及び一般管理費の内訳を含む、一般に公正妥当に認められる企業会計の基準に基づかない指標（以下「Non-GAAP指標」といいます。）が含まれております。これらのNon-GAAP指標は、日本会計基準やその他の会計基準に基づき算出された財務数値と比較可能なものではなく、また、これらの財務数値に代替するものでもないため、Non-GAAP指標のみに基づいて投資判断を行うことはできません。

当社は、新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更、更新又は訂正する一切の義務を負うものではありません。当社以外の会社又は当事者に関連する情報又はそれらにより作成された情報は、一般的に入手可能な情報及び本資料で引用されているその他の情報に基づいており、当社は、当該情報の正確性及び適切性を独自に検証しておらず、また、当該情報に関して何らの保証もするものではありません。



はたらくに“彩り”を。

